

◆ 上島 教育の重要性はどのような形容を用いても余りあるものであります。国では現在、教育基本法の改正を中心に教育のあり方が議論されておりますが、実際の現場はここ世田谷区にあります。全国的な教育にまつわる問題は山積しておりますが、国がどうであれ、みずからの自治体の中で行われている教育に責任を持ち、こういう厳しい時代であるからこそ、熊本区政の中心に教育が位置づけられるべきと考えております。そして、教育そのものに世田谷区として誇りを持てるようにすべきであるとも考えます。

さて、教育の課題は学力を初めさまざまありますが、今、特に伝統文化の重要性が教育でうたわれております。そのとおりであろうと思います。しかし、伝統文化とは何かと考えたとき、熊本区長は何をもって伝統文化とお考えでしょうか。

私も大変難しい問いとは思いますが、一つだけ申し上げるとすれば、国の伝統文化は国語だというふうに考えます。国語はすべての基本であります。社会との関係、人と人との関係、日本人の思考や行動そのものが国語である日本語によって形づくられているのであると考えます。また、情操教育の基本は言葉にあり、確かな学力の基盤は国語力にあることは論をまたないところであり、最近議論されております豊かな心のあり方や学力の低下という課題にも大きく関係してまいります。しっかりと国語を学ぶことは、国の伝統文化を継承していくことであり、教育の中で美しい日本語を使っていくことは、すばらしい国日本を築いていくことなのであります。

教育にはさまざまな課題が山積しておりますが、このように私は日本語の教育が特に重要と考えております。ぜひ世田谷区の教育の特色、柱として、この国語である日本語をしっかりと学ぶことに力を入れていただくべきと考えます。

そこで熊本区長にお伺いいたしますが、教育における課題の中で国語、日本語の重要性をいかにお考えか、ぜひ区長ご自身のお考えをお聞かせください。

◎熊本区長 教育における課題の中で国語、日本語の重要性をいかが考えるかとお尋ねでございます。

ご指摘のように大切な問題でございます、「文藝春秋」の今月の中で作家の阿川弘之さんが、文化の根源は言葉であると言っておられます。そして、言葉が乱れることによって国の風格や、そしてその威厳も失われる、そのことが危惧することだと言っておられますけれども、まさにそのとおりだと思います。

どの国の文化もその国の言葉と深くかかわっており、日本の伝統ある文化は日本語とともに育まれてまいりました。日本語を大切にすることは、豊かな感性、情緒を育み、祖先が築き上げてきた伝統的な文化を受け継ぐ上で極めて重要であると認識しております。私は、日本語を大切にすることを育てることは意義あることと受けとめております。